

上尾歴史散歩

245 上尾の古い地名をこう

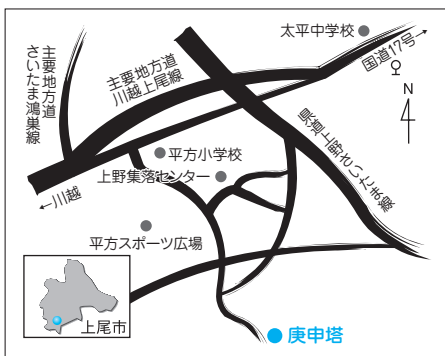
■上野地区から上野本郷地区へ歩く

「ぐるっとくん」を「太平洋学校前」で下車し、主要地方道川越上尾線を二百メートルも西下すると、西南方に真っすぐに延びる道が左側に見えてくる。明治初年の地図にも記されており、旧上野村と平方領々家村を画する道路である。左折して四百八十メートルも歩くと、県道上野さいたま線の交差点となるが、この辺りは古い屋敷森のある家も見られるが、一部に新しい住宅も密集している。この道路の西南端は主要地方道さいたま鴻巣線と交差するが、この辺りは平方領々家の飛び地の境界となっている。全長約二キロメートルが全て境界線であり、大変珍しい道路ということになる（迅速測図・「上尾市地形図」）。



上野本郷の集落内に建立されている庚申塔

旧上野村と上野本郷村は本来一体の村を構成していたとみられるが、「本郷」という中心の村ともいべき地区が他の地区より小さいことが注目される。江戸時代の書誌では、上野村は平方領ではなく大谷領と記したものもある。東に隣接の平方領々家村は、その名のごとく平方領なので、上野村が平方領を分断する形になっ



て、社名も「橘神社」となっている（『上尾市史第九巻』）。上野集落センター付近を散策して、東南に三百メートルも歩くと元の境界線上の道路の延長となる。右折し西南方向に三百メートルも歩くと東西の広い道路と交差するが、道路を横切りさらに歩くと、この辺りが上野本郷の中心地である。集落内を散策していると自警消防団の消防器具置き場があり、広場の隅に文化六（二八〇九）年建立の庚申塔を見ることが出来る。この庚申塔には「導師 清真寺拾一世」とあり、隣村の平方領々家の寺院の住職が導師になっていることは、大変珍しい事例ということになるか。（元埼玉県立博物館長・黒須茂）

わくわくクイズ

○に入る文字や数字を当ててください。

熱中症予防には水分・○○の小まめな補給が効果的です

（ヒントは4ページ）

【賞品】 正解者の中から抽選で5人に、粗品を差し上げます。

【応募方法】 はがきかメールにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、『広報あげお』の感想を記入して、8月22日(月)まで(必着)に上尾市広報課「わくわくクイズ係」へ。

あて先：〒362-8501本町3-1-1
メールアドレス：s55000@city.ageo.lg.jp

【発表】 賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。 ※正解は9月号のこのコーナーで。前号の答えは「15」でした。ご応募ありがとうございました(応募者34人)。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅のほか市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。
◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス「ぐるっとくん」をご利用ください。

市の人口・世帯
(平成23年7月1日現在)

22万7,199人

男/11万3,543人

女/11万3,656人

※前月より72人減。

9万2,806世帯